

平成 29 年度

滋賀県立大学  
地域ひと・モノ・未来情報研究センター  
テレビ会議システム整備

要求仕様書

平成 30 年 2 月

公立大学法人滋賀県立大学

1調達背景及び目的.....	3
2本調達における注意事項.....	3
3総則.....	3
3.1一般的事項.....	3
3.2設置場所.....	3
4機器の仕様および数量.....	4
4.1テレビ会議システム本体 ①(親機) .....	4
4.2テレビ会議システム本体 ②(子機) .....	5
4.3多地点ライセンス.....	5
4.4増設マイク.....	5
4.550型ディスプレイ .....	5
4.6ディスプレイスタンド.....	6
5配線および設置調整 .....	6
6その他特記事項 .....	6
7納品等について .....	6
8その他 .....	6

## 1 調達の背景及び目的

この要求仕様書（以下、仕様書という。）は、滋賀県立大学地域ひと・モノ・未来情報研究センター（以下、ICTセンターという。）が開講する副専攻を、テレビ会議システムを利用した遠隔授業で行うために必要なテレビ会議システムの仕様を定めたものである。

## 2 本調達における注意事項

今回の調達にあたり、注意しなければならないことについて以下に列挙する。

(1) 本調達には、物品（ハードウェアおよびソフトウェア）のみならず、それらの機器が本学指定の状態状態で障害なく動作するための、設置・設定に際し必要となる全ての作業や更新後の一部ハードウェア保守が含まれる。したがってこれら業務に関わる事項についても考慮の上で入札を行うこと。なお本仕様書に一致しない物品の納品や設定が認められた場合、検収を行わないので注意すること。またこの際、現状に復元するための費用については納入事業者において負担すること。

(2) 本調達にはテレビ会議システム・ディスプレイ・マイク・ディスプレイスタンド等を含むが、これら機器等の設置場所については本学の指示に従うこと。またこれらの機器を動作させるために必要な電源およびLANケーブルは、本学が指定する電源、LANケーブルを利用することとし、あらたな設備の工事は認めない。

(3) 本仕様書に記述された機能要件を実現するために、さらに必要な機能および設備が必要であると判断される場合には、本調達に含めること。

(4) 提案する機器・ソフトウェアは入札時点で原則として製品化されていること。入札時点で製品化されていない物品により応札する場合には、技術的要件を満たすこと、および納入期限までに製品化され、納入できることを証明する書面を提出すること。

(5) 提案物品のうち、納入期限までにバージョンアップ版の出荷が予想されるハードウェアまたはソフトウェアがある場合、その予定時期等が記載された資料を提出すること。

## 3 総則

### 3.1 一般的事項

(1) 本学 工学部 C4-210と、環びわ湖大学・地域コンソーシアム、地域ひと・モノ・未来情報研究センターをテレビ会議システムで接続し、遠隔授業やテレビ会議を行える環境を構築するものである。

(2) 必要なLANは、各拠点にUTPケーブルを1本、本学にて用意する。希望者については本学指定の期日にて現地調査の機会を提供する。

(3) 電気コンセント、給電容量、基幹LANのネットワークコンセント等は既存の機器以上に追加することはできない。

(4) ハードウェア、ソフトウェアにおいて、「同等品不可」、「指定品」の記載が無いものは同等品可とする。

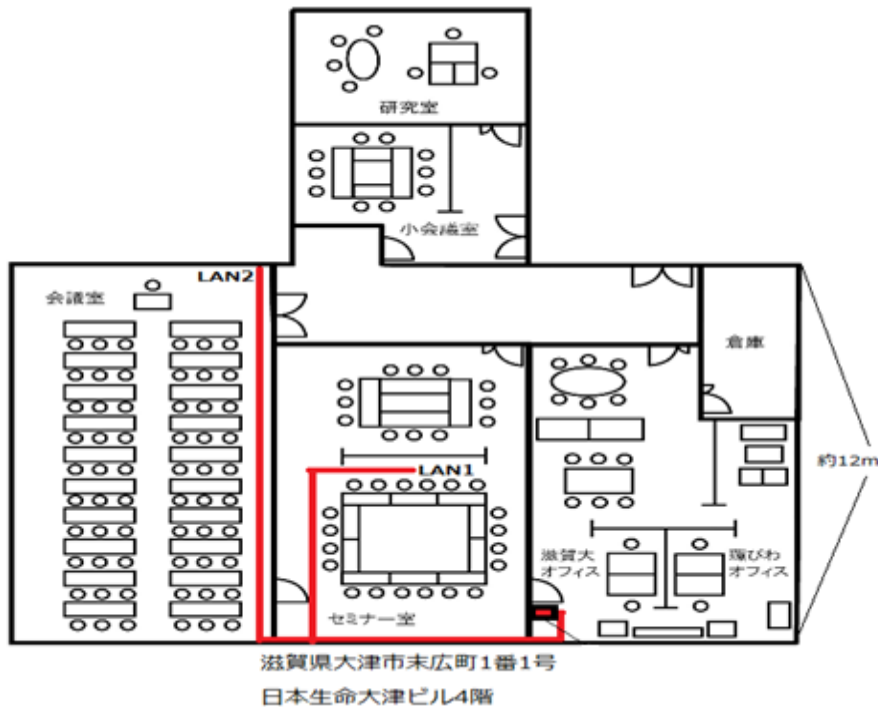
(5) 本仕様書に規定されていない事項または解釈に疑義のある事項については、本学指定期日までに担当者の指示または承認を受けること。

### 3.1 設置場所

(1) 本学 工学部 C4-210（親機）（彦根市八坂町2500）

(2) 本学 地域ひと・モノ・未来情報研究センター（子機）（彦根市八坂町2500）

- (3) 環びわ湖大学・地域コンソーシアム（子機）（大津市末広町1番1号日本生命大津ビル4階）  
 フloor図は以下のとおり。図中の「LAN1」「LAN2」に、UTP ケーブル敷設し、利用できるようにする。



## 4 機器の仕様および数量

### 4.1 テレビ会議システム本体 ①(親機)

(1) 数量

- ① 本体 ① : 1台

(2) 機器の仕様（基準品：PPRPG-500HDE4T）

- ① 本体とカメラ部がセパレート型のビデオ会議システムであること。
- ② カメラケーブルは(端子 mini-HDCI-HDCI)10m 迄延長出来る事。
- ③ 通信標準化方式は ITU-T H. 323、IETF SIP に対応していること。
- ④ 最大通信データレートは6Mbps 以上であること。
- ⑤ 映像品質は1080p 60fps・1080p 30fps・720p 60fps・720p 30fps・4SIF/4CIF60、4SIF/4CIF30、SIF/CIF、QSIF/QCIF、w288p、w448、w576p に対応していること。
- ⑥ 音声圧縮符号化方式は3.4khz : G. 711、G. 728、G. 729A / 7khz : G. 722、G. 722.1 PolycomSiren/14khz、22khz に対応していること。
- ⑦ コンテンツ送受信規格は H. 239 Polycom People+Content であること。
- ⑧ Polycom People+Content IP に対応していること。
- ⑨ コンテンツ解像度は1080p および720p に対応していること。
- ⑩ カメラ部は12倍ズーム以上、電動パンチルトに対応していること。
- ⑪ マイクスピーカー及び操作用リモコンを有すること。  
 拡張マイクとして最大4個迄連結増設可能である事。  
 リモコンは充電式で USB 給電が可能である事。
- ⑫ 内蔵 MCU 機能は720p30 HD 画質同時接続拠点数で6拠点迄に対応していること。
- ⑬ コンテンツビデオ入力は VGA/HDMI に対応していること。
- ⑭ ビデオ出力は HDMI×2系統以上であること。
- ⑮ 音声出力を2系統以上有すること。

- ⑯ 外部マイク音声入力を有すること。
- ⑰ ネットワークインターフェースは10/100/1000 Base-T：RJ-45であること。
- ⑱ USBポートを2以上有する事。
- ⑲ RS-232ポートを有する事。

## 4.2 テレビ会議システム本体 ②(子機)

- (1) 数量
  - ① 本体 ② : 2台
- (2) 機器の仕様（基準品：PPRPG-310HDE4F）
  - ① 本体とカメラ部がセパレート型のビデオ会議システムであること。
  - ② 通信標準化方式はITU-T H.323、IETF SIPに対応していること。
  - ③ 最大通信データレートは3Mbps以上であること。
  - ④ 映像品質は1080p 60fps・1080p 30fps・720p 60fps・720p 30fps・4SIF/4CIF60、4SIF/4CIF30、SIF/CIF、QSIF/QCIF、w288p、w448、w576pに対応していること。
  - ⑤ 音声圧縮符号化方式は3.4kHz：G.711、G.728、G.729A / 7kHz：G.722、G.722.1 PolycomSiren/14kHz、22kHzに対応していること。
  - ⑥ コンテンツ送受信規格はH.239 Polycom People+Contentであること。
  - ⑦ Polycom People+Content IPに対応していること。
  - ⑧ コンテンツ解像度は1080p および720pに対応していること。
  - ⑨ カメラ部は4倍ズーム以上、電動パンチルトに対応していること
  - ⑩ マイクスピーカー及び操作リモコンを有すること  
拡張マイクとして最大2個迄増設可能である事。  
リモコンは充電式でUSB給電が可能である事。
  - ⑪ コンテンツビデオ入力はVGA/HDMIに対応していること。
  - ⑫ ビデオ出力はHDMI×1系統以上であること。
  - ⑬ 音声出力を1系統以上有すること。
  - ⑭ 外部マイク音声入力を有すること。
  - ⑮ ネットワークインターフェースは10/100/1000 Base-T：RJ-45であること。
  - ⑯ USBポートを2以上有する事。
  - ⑰ RS-232ポートを有する事。

## 4.3 多地点ライセンス

- (1) 数量
  - ① 本体 : 1台
- (2) 機器の仕様（基準品：PPRPG-MP-LKEY）
  - ① 4.1用テレビ会議システムMCUライセンスであること。

## 4.4 増設マイク

- (1) 数量
  - ① 本体 : 5台
- (2) 機器の仕様（基準品：PPRPG-MIC）
  - ① 4.1用テレビ会議システム用マイクフォンであること。

## 4.5 50型モニター

- (1) 数量
  - ① 本体 : 3台

(2) 機器の仕様（基準品：LC-50U45）

- ① 画面サイズは50V型ワイドであること。
- ② 画素数は3,840×2,160画素以上であること。
- ③ 接続端子はHDMI入力端子×4以上、AV入力(黄：映像、赤：右音声、白：左音声)×1以上、PC入力(ミニD-Sub15ピン)×1以上、USB端子×1以上、LAN端子×1以上を有すること。
- ④ 音声実用最大出力(JEITA)は20W(10W+10W)以上であること。

## 4.6 ディスプレイスタンド

(1) 数量

- ① 本体 : 3台

(2) 機器の仕様（基準品：PH-915）

- ① 幅 780 × 奥行 660/835 × 高さ 1679 (mm) のディスプレイスタンドであること。
- ② 1-5のモニターを取付可能であること。
- ③ モニターの角度調整は前方5度・12度、後方7度・14度以上であること。
- ④ テレビ会議用のカメラのスタンドを有し、ディスプレイの上部にレイアウト出来るよう設置可能であること。
- ⑤ 専用の棚板を1台有すること。
- ⑥ 本体内部に配線処理が可能であること。
- ⑦ 壁寄設置が可能であること。

## 5 配線および設置調整

- ① 設置場所の情報コンセントよりテレビ会議システムまでCate5eケーブルを必要分配線すること。
- ② 電源については既設のコンセントより必要な長さのテーブルタップ(4個口E付)を配線すること。
- ③ 本学のネットワーク接続に必要な情報を打ち合わせし設定すること。
- ④ 3か所其々及び他地点接続時の映像音声試験を行うこと。

## 6 その他特記事項

- ① 上記更新および設置機器は、上記同等品またはそれ以上の機能を有する機器であること。
- ② 見積には配線・取付・調整費用、現場管理費用、関係経費を含むこと。
- ③ 日本語版システムマニュアルを1部提供すること。
- ④ 設置完了報告書を1部提出すること。
- ⑤ 職員対象説明会を最低1回行うこと。
- ⑥ 製品保証(1年間)以外にオンサイト保守に加入可能である事。(オンサイト保守は年額更新である事。)
- ⑦ 保守契約時はオンサイトサポート窓口を要している事。

## 7 納品等について

- (1) 保証書、ライセンス証書等、ハードウェアやソフトウェアに関する各種書類、その他マニュアル、取り扱い説明書、および付属品(オプションパーツ等)については、地域ひと・モノ未来情報研究センターに納品すること。
- (2) 保証書、ユーザ登録書等については、販売者印の押印等必要な処置をとること。また、ユーザ登録の手続を本学に代行して行うこと。

## 8 その他

- (1) 作業中に発生した問題点、要望は作業管理者がまとめて管理し、適宜報告すること。
- (2) 情報保護等以下に示す情報保護措置を行うこと。
  - ・受注者は、業務を通じて知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。また、他の目的に利用してはならない。
  - ・本学の許可なくシステムから個人情報を取得してはならない。また、個人情報の漏洩を防ぐために必要な措置をとること。
- (3) その他  
上記以外に必要と考えられる設備については本調達に含めること。